

1982.12.8
発行 熊野寮

全學のみなさん、我々は11月10日以来、10・12文書収回、田交を要

求する署名への参加を訴えました。

先ず、12月7日に集約した結果、1千名にも上の署名数があったことを

報告してあく。我々はこの署

名を由、若干の集会を開いた後學

生部にたたきつけ、14日正午迄にこ

れに対する側らの見解を出すよ

うに報告してあく。10・12文書

署名も上の署名数があったことを

報告してあく。我々はこの署

名を由、若干の集会を開いた後學

生部にたたきつけ、14日正午迄にこ

れに対する側らの見解を出すよ

うに報告してあく。我々はこの署

決意を再度強固にしたため我々は、である。当局が言うことをさせない

学内デモノストレーションの後、奴は警察権力を使つても押さえつ

学生部へ向ぬう。学生部長室に神

野はおらず、寮生の気迫の前にタ

ジタシとなつて逃げ腰の飛弾厚生

課長に署名をつきつけ、27日寮生

1名不當逮捕、29日不當捜索に關

しての抗議文を渡し、学生部長神

野に伝えることを約束させた。そ

の後我々は時計台への抗議行動を行なつたところ、会議室に人々い

る氣配がする。官僚がドアを必死

に守つてゐる。何と部局長会議が

行なつたところ、会議室に人々い

る氣配がする。官僚がドアを必死

に守つてゐる。何と部局長会議が

をふりしぶつて聞ひ続け、当局側に

屈服を余儀なくせし聞ひを組んで

いく。12月5日、6日、我々熊野寮

にてある。現在、寮に並し全面的負

担区分適用を狙つた攻撃、我々の入

退寮権を奪おうとする攻撃がねね

してひる。そのために、寮生

は、寮自治会の最高議決機関たる

寮生大会で延べ12時間にわたる熱氣

に満ちた討論を行ない、全寮的に二

の二つを認めた。我々は絶対に屈

服しない。これまで我々は署名への

参加を訴えてきたが、

これならば、必ず12月

月14日の全寮集会に

向かう、当局のやり方

が間違つているといひ

う声をさうにたゞ的

に組織していかなければ

と考える。全寮のみ

なこ人が、寮問題に

ついて真剣に考へ、

クラブ討論会等を行

なつて、12月14日の

全寮集会に参りて、

当朝を包围する陣型

の一翼を担うのみで、

最後に再度訴えたま